

聴覚領域研修会

2023年

日時

2月5日(日) 13:00~15:00

※12:45よりアクセス可

方法

Zoomミーティング

※参加申し込みをされた方へ、個別にURLをお送りします

※後日オンデマンド配信（見逃し配信）の予定はありません

講演内容

『高齢難聴者に対する言語聴覚士の支援について』

講師 鈴木 恵子 先生 医療法人桜友会 おぎはら耳鼻咽喉科 言語聴覚士

近年、認知症予防の観点からも、高齢者の難聴が注目されています。2017年の国際アルツハイマー病会議（AAIC）において、ランセット国際委員会が「難聴」は「高血圧」「肥満」などとともに認知症の危険因子の一つに挙げ、2020年度の改訂では、予防可能な危険因子の中で難聴が最も大きな要因（8%）であると指摘されました。

高齢者において、難聴を早期に発見し、補聴器の装用を含めた個人への適切な支援とともに、本人が孤立することがないように周囲への働きかけが大切です。このような高齢難聴者の支援をする専門家が言語聴覚士です。

今回、高齢難聴者に対する研究活動と臨床実践に長年取り組まれている鈴木恵子先生を講師にお招きしました。講演では、高齢難聴者に対する言語聴覚士の支援について、幅広い知見と経験から講演をしていただきます。

参加費

関東圏都県言語聴覚士会 会員

無料

（茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨）

関東圏以外の会員及び非会員

5000円

（入金先については、申し込みの際にご記入頂くメールアドレスにお知らせ致します。）

申込方法

右のQRコード、もしくは下記お問い合わせ先まで、①お名前、②所属（職種）、③連絡先（mail）、④都県士会員（会員番号）の有無をお知らせください。

※連絡先は、講義資料（PDF）が添付できるアドレスを記載してください。
（携帯電話のキャリアメール以外の登録をお願いします。）

※1週間以内に返信が届かなかった場合、恐縮ですが、下記のお問い合わせ先メールアドレスに再度ご連絡ください。

*申込締切：1月29日（日）

お申込みフォーム

